

マイクロものづくり大学

「3Dプリンタ×ものづくり」のご案内

岡山県では、産学官の連携事業「マイクロものづくり岡山創成事業」の一環として、「マイクロものづくり大学」と銘打ち講習会等を開催しております。

このたび、国立研究開発法人 産業技術総合研究所 Kansai-3D 実用化プロジェクトとの共催により、最新の3Dプリンタに関連する技術講習会を開催しますのでご案内いたします。今回は、3Dプリンタの高精度化技術、金属3DプリンタとDfAMを活用した積層造形の最適化技術をご紹介します。また、地元の工業高校が取り組むものづくり人材の育成や地元の企業の活用事例についてお話していただきます。多数の皆様のご参加をお待ちしております。

1. 日 時 令和3年1月29日(金) 13:00~17:00

2. 開催方法 ウェブセミナー(Zoomを使用)
～岡山県工業技術センター(岡山市北区芳賀 5301) から配信～

3. 参加費 無料

4. 講演内容

・講演1 (13:00~13:30)

「産総研3D3プロジェクトのご紹介」

国立研究開発法人 産業技術総合研究所 計量標準総合センター
上席イノベーションコーディネータ 高辻 利之 氏

3Dプリンタで出力された製品を高精度で測定し、その誤差や要因を調べ、その結果から、精度の高い製品を出力する手法について解説する。

・事例紹介 (13:30~14:00)

「3Dプリンタを用いたリバーシエンジニアリング」

有限会社 中山鉄工所 代表取締役社長 中山 光治 氏

弊社では、3Dスキャンから、3Dプリンタや3D精密加工技術を用いて、図面のない「モノ」の復元に取り組んでいる。安土桃山時代の備前焼の茶碗から製造メーカーの廃業等により入手できなくなった量の織機の部品まで、様々な復元のニーズに対応してきた事例について紹介する。

・講演2 (14:15~15:15)

「金属3Dプリンタによる新たなものづくり」

近畿大学 次世代基盤技術研究所 特任教授 京極 秀樹 氏

3Dプリンタは、新たなものづくりにおける重要なツールとなっている。本講演では、最近の金属3Dプリンタの動向と今後の展開並びに本技術による DfAM と呼ばれる設計手法について紹介する。

・講演3 (15:30~16:30)

「3Dプリンタによるものづくり人材の育成」

岡山県立倉敷工業高等学校 電子機械科 教諭 今井 真人 氏

現在、工業高校で行っている3Dプリンタを中心としたものづくりのカリキュラムと実際に行っている実習内容を紹介します。また、学生が設計、試作した製品を解説し、低価格の3Dプリンタを現場で活用するための実践的なノウハウを紹介します。

・質疑、事務連絡等(16:30~17:00)

(次ページに続きます)

5. 定 員 100名（申込者には後日、開催当日のインターネットからの参加方法について、申し込まれたアドレスあて E-mail でご連絡いたします。）
6. 申込期限 令和3年1月26日(火) 17:00まで
ただし、それ以前でも定員に達した場合には締め切らせていただきますので、満員の際にはご容赦ください。（お申込みの時点で既に定員に達していた場合には、ご連絡いたしません。）
7. 申込方法 お申込みは、E-mail でお願います。
件名(Subject)に「[3DP]セミナー参加」と書き、本文に以下のフォーマットで記入して、akio_miwa[at]pref.okayama.lg.jpにお送りください。（[at]を半角の'@'に書き換えてください）

Subject:[3DP]セミナー参加

会社名・学校名 :
所属 :
役職 :
参加者氏名 :
郵便番号 :
住所 :
E-mail アドレス :
電話番号 :

-
- (1) ネットからの接続方法を連絡する必要があるので、必ずメールアドレスをご記入ください。
(2) 英数字は半角、それ以外は全角でお願います。
(3) 半角カナは使用しないでください。

【担当者】〒701-1296 岡山市北区芳賀 5301
岡山県工業技術センター 研究企画部 企画推進科 三輪
Tel:086-286-9601
E-mail:akio_miwa[at]pref.okayama.lg.jp
（[at]を半角の'@'に書き換えてください。）